



公開シンポジウム

All Doshisha Research Model 2025

「諸君ヨ、人一人ハ大切ナリ」同志社大学 SDGs 研究」プロジェクト(2023年度)
ネクスト「深山大沢」の教育・社会への展開—良心に根ざしたコスモロジーの拡張

SORA-Q から見える未来

—新たな人類社会のためのコスモロジーを目指して—

JAXA の小型月着陸実証機 (SLIM) は、1 月 20 日に月面への着陸を予定しています。SLIM から、超小型の変形型月面ロボット・愛称 SORA-Q が射出され、月面でミッションを行う予定です。開発者の渡辺公貴氏から SORA-Q がもたらした成果や月面開発の今後について聞きながら、宇宙開発が人類社会に対して持つ意味を、SDGs の視点を交え、議論します。



JAXA/タカラトミー/ソニーグループ(株)/同志社大学

入場無料。Zoom ウェビナーは要申込

● 日時：**2 月 2 日 (金) 14:00~16:00**

● 場所：同志社大学 今出川キャンパス **良心館地下 RY B1**
& **Zoom ウェビナー** (下記より申込み。締切 1 月 29 日)

● 申込先：<https://forms.office.com/r/Q39q0H9I48>



● 講演：**渡辺公貴** (同志社大学 生命医科学部 教授)



● コメンテーター：**小原克博** (神学部教授、本プロジェクト代表)、**足立寛和** (宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 研究開発部門 I 段再使用飛行実験 (CALLISTO) プロジェクト主任研究開発員)、**後藤琢也** (理工学部教授)

■ 共催：同志社大学 良心学研究センター

■ 問い合わせ：プロジェクト代表 小原克博 (kkohara@mail.doshisha.ac.jp)